

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

| No | ① 交付対象事業の名称 | ② 交付金の種類 | ③ 実績額 単位:円 | ④ 本事業における重要業績評価指標(KPI) | | | | | ⑤ 本事業終了後における実績値 | | ⑥ 外部有識者からの評価 | | ⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について | |
|-----|----------------|-------------|------------------|---------------------------|----------------------------|-----|----|-------|--------------------|-----------------|---------------------|---|------------------------|--|
| | | | | 指標 | | 指標値 | 単位 | 目標年月 | 実績値 | 事業効果 | 事業の評価 | 外部有識者からの意見 | 今後の方針 | 今後の方針の理由 |
| | | | | 指標① | 指標② | | | | | | | | | |
| 1 | 防災福祉マップづくり支援事業 | 基礎交付 | 0 | 指標① | 研修会の参加者 | 120 | 名 | H28.2 | 0 | 地方創生に効果がなかった | 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない | 平成27年度は自主防災組織の育成を図っている段階であったことから実施を見送ったが、平成28年度に実施する予定である。 | 事業の継続 | 自主防災組織の体制が整ったところから研修会の開催及び防災福祉マップづくりを実施する。 |
| 指標② | ワークショップの参加者 | 40 | 名 | H28.2 | 0 | | | | | | | | | |
| 指標③ | | | | | | | | | | | | | | |
| 指標④ | | | | | | | | | | | | | | |
| 指標⑤ | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 特産品PR事業 | 基礎交付 | 1,113,001 | 指標① | 町内の主要な観光物産店舗における売上の前年度比増加率 | 1 | % | H28.3 | 5.93 | 地方創生に非常に効果的であった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 今や社会現象とも言えるふるさと納税だが、関連用品のデザイン面の充実によるファンづくりは先進的と言える。寄付者からの評価も高いほか、他自治体の参考事例としても取り上げられ、効果が高かった。 | 事業の継続 | 大きな効果があったため。 |
| 3 | ブランド化推進サポーター事業 | 基礎交付 | 106,920 | 指標① | ブランド化に取組む農家・商店・企業数 | 6 | 件 | H28.3 | 8 | 地方創生に効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 当初想定していた町民からサポーターの就任こそ固辞されたものの、ブランド化の取り組み自体には献身的に協力いただいた。KPI達成に有効だったといえる。 | 予定通り事業終了 | ブランド化推進に集中的に取り組む期間(2年間)が終了したため。 |
| 4 | ブランド化推進補助金 | 基礎交付 | 0 | 指標① | 事業の利用件数 | 15 | 件 | H28.3 | 0 | 地方創生に効果がなかった | 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない | 平成27年度は、役場の職員で構成されたブランドینگチームにおいて視察研修を行ったため、補助を要しなかった。 | 事業の中止 | 事業の必要性を精査した結果に基づく。 |
| 5 | 総合戦略策定事業費 | 基礎交付 | 773,557 | 指標① | | | | | | | | | | |
| 6 | 定住促進事業 | 基礎交付 | 1,850,000 | 指標① | 制度の利用件数 | 5 | 件 | H28.3 | 4 | 地方創生に効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 助成金があったことが朝日町への移住に対し一定のインセンティブにはなったと考える。 | 予定通り事業終了 | 今後は金銭的なインセンティブよりも物件の充実さや地域としての受入環境の整備により力を入れていく。 |

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

| No | ① 交付対象事業の名称 | ② 交付金の種類 | ③ 実績額 単位:円 | ④ 本事業における重要業績評価指標(KPI) | | | | | ⑤ 本事業終了後における実績値 | | ⑥ 外部有識者からの評価 | | ⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について | |
|-----|----------------|-------------|------------------|---------------------------|---------------|-------|----|-------|--------------------|-----------------|-------------------|---|------------------------|------------------------------------|
| | | | | 指標 | | 指標値 | 単位 | 目標年月 | 実績値 | 事業効果 | 事業の評価 | 外部有識者からの意見 | 今後の方針 | 今後の方針の理由 |
| | | | | 指標① | 指標② | | | | | | | | | |
| 7 | 青年就農給付金 | 基礎交付 | 1,000,000 | 指標① | H27就農者数 | 2 | 人 | H28.3 | 2 | 地方創生に非常に効果的であった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 新規就農者2名が町内に定住し、農業を行っている。 | 事業の継続 | 新規就農者育成確保のため、継続して支援を行う。 |
| 8 | 認定農業者農機具等支援事業 | 基礎交付 | 1,989,000 | 指標① | 認定農業者数(累計) | 100 | 名 | H28.3 | 93 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 認定農業者の経営改善計画達成に向け、農機具等の購入支援を行う事により、農産物の収益性の向上に繋がった。 | 事業の継続 | 中核的農家の所得向上に向け継続して支援を行う。 |
| 9 | 農業新分野等支援事業 | 基礎交付 | 275,000 | 指標① | 認定農業者数(累計) | 100 | 名 | H28.3 | 93 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | ブランド戦略による農家独自の販売ツールを作成し農家所得の向上に繋がった。 | 事業の継続 | 農家の所得向上に向け継続して支援を行う。 |
| 10 | 若手農業者研修補助事業 | 基礎交付 | 500,000 | 指標① | 若手農業者の会員数(累計) | 40 | 名 | H28.3 | 24 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 各組織や品目によらない組織活動により、町の農業のPRを行うことができた。また新規就農者の勧誘についても積極的に進めている。 | 事業の継続 | 若手農業の育成支援策として継続して支援を行う。 |
| 11 | 薪循環モデル構築事業 | 基礎交付 | 100,000 | 指標① | 利用団体 | 1 | 件 | H28.3 | 1 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 朝日町有志会による薪づくりに対する支援の結果、薪ステーションの設置を行ったほか、りんご成の生産を行った。 | 予定通り事業終了 | 今後、生産販売について側面的に支援を行う。 |
| 12 | 観光プロモーション事業 | 基礎交付 | 3,595,560 | 指標① | プロモーション実施回数 | 3 | 回 | H28.3 | 6 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 町が開催するイベント等の入場者数が年々増加している。 | 事業の継続 | 県内外での観光プロモーションを継続して実施し、交流人口の拡大を図る。 |
| 指標② | ツアーコース数、催行回数 | 3 | 回 | H28.3 | 2 | | | | | | | | | |
| 指標③ | ツアー参加者数 | 60 | 人 | H28.3 | 59 | | | | | | | | | |
| 指標④ | プロモーション広告 | 2 | 回 | H28.3 | 6 | | | | | | | | | |
| 指標⑤ | 観光者数 | 300,000 | 人 | H28.3 | 573,000 | | | | | | | | | |
| 13 | 観光案内拠点整備事業 | 基礎交付 | 2,400,000 | 指標① | 利用者数 | 7,500 | 人 | H28.3 | 10,894 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 町内観光施設において、入込み客数が前年より増加している。 | 事業の継続 | 町内外への情報発信等継続して行う。 |
| 指標② | 相談者数 | 4,000 | 人 | H28.3 | 10,894 | | | | | | | | | |
| 指標③ | | | | | | | | | | | | | | |
| 指標④ | | | | | | | | | | | | | | |
| 指標⑤ | | | | | | | | | | | | | | |

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

| No | ① 交付対象事業の名称 | ② 交付金の種類 | ③ 実績額 単位:円 | ④ 本事業における重要業績評価指標(KPI) | | | | | ⑤ 本事業終了後における実績値 | | ⑥ 外部有識者からの評価 | | ⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について | |
|----|------------------------------|-------------|------------------|--|--------|----|-------|---------|--------------------|-------------------|--|------------|--|--|
| | | | | 指標 | 指標値 | 単位 | 目標年月 | 実績値 | 事業効果 | 事業の評価 | 外部有識者からの意見 | 今後の方針 | 今後の方針の理由 | |
| 14 | 総合交流拠点施設整備事業(道の駅農産物販売機能強化事業) | 基礎交付 | 12,420,000 | 指標① 道の駅の来場者数 | 75,000 | 人 | H28.3 | 263,500 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | オープン当初は予想を上回る来場者数であった。在庫情報等を出店者へ提供することで来場者へのサービスの低下が避けられ、ニーズに応えられる商品が提供できた。 | 予定通り事業終了 | 今後は、販売商品数の拡大等側面的に支援する。 | |
| 15 | 販路開拓支援事業(食の博覧会) | 基礎交付 | 1,139,909 | 指標① 町外からのツアー等による参加者数 | 100 | 人 | H28.3 | 37 | 地方創生に効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | ツアー参加者から町の特産品を使った食事や加工品が好評であった。 | 予定通り事業終了 | 今後は、新たな加工製品開発等への支援を行う。 | |
| 16 | 販路開拓支援事業(商品開発委託) | 基礎交付 | 1,053,463 | 指標① 商品開発数 | 3 | 件 | H28.3 | 1 | 地方創生に効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 道の駅オープンに合わせ町の特産品であるりんごやあつふるニュー豚を使ったレトルトカレーを発売し効果抜群であった。 | 事業の継続 | りんご等を利用した加工品の開発等を継続して行う。 | |
| 17 | 新事業経営支援事業 | 基礎交付 | 1,000,000 | 指標① 新規起業数 | 1 | 件 | H28.3 | 2 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 新たな創業が2件あり、今後の町の活性化や経済効果の向上に繋がることを期待 | 事業の継続 | 継続して創業支援に取り組む。 | |
| 18 | 読書活動推進による人材育成事業 | 基礎交付 | 1,187,690 | 指標① 町内各小学校(1~6年生)における朝日町教育振興計画目標値アンケート調査による「読書が好きですか」の「思う」の割合 | 70 | % | H28.3 | 66 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 読書に親しむ機会が増えて、豊かな知識と心を育むより良い環境の醸成に繋がった。 | 追加等更に発展させる | 小学校における読書活動推進のために、推進員を配置したところ、とても効果が大きかった。新たに中学校にも配置したい。 | |
| 19 | 複式学級支援補助員 | 基礎交付 | 1,187,690 | 指標① 西五百川小学校(複式対象学年)における朝日町教育振興計画目標値アンケート調査による「授業がわかりやすいですか」の「思う」の割合 | 70 | % | H28.3 | 81 | 地方創生に非常に効果的であった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 新たに複式学級が誕生し保護者などから不安の声があったが、学習生活指導員を配置したことによる学習活動がスムーズにいき良好な学習環境になるとともに保護者等の安心に繋がった。 | 事業の継続 | 初めての複式学級であったがとてもスムーズにスタートすることができた。効果は大きいので継続したい。 | |

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

| No | ① 交付対象事業の名称 | ② 交付金の種類 | ③ 実績額 単位:円 | ④ 本事業における重要業績評価指標(KPI) | | | | | ⑤ 本事業終了後における実績値 | | ⑥ 外部有識者からの評価 | | ⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について | |
|----|---------------------|-------------|------------------|---------------------------|-------------------------|--------|-----|-------|--------------------|-----------------|-------------------|---|------------------------|--|
| | | | | 指標 | | 指標値 | 単位 | 目標年月 | 実績値 | 事業効果 | 事業の評価 | 外部有識者からの意見 | 今後の方針 | 今後の方針の理由 |
| | | | | 指標① | 指標② | 指標③ | 指標④ | 指標⑤ | | | | | | |
| 24 | 地域おこしインターン事業 | タイプⅡ | 957,699 | 指標① | 体験受入者数 | 5 | 名 | H28.3 | 7 | 地方創生に非常に効果的であった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 研修参加者から1名地域おこし協力隊として町で雇用することにつながった。また、その他の参加者も、研修後も来町する等交流につながっている。 | 追加等更に発展させる | 今後は、今年度開設予定の朝日町暮らし・交流体験施設におけるイベントメニューの1つとして内容を見直したうえで実施する。 |
| 25 | 移住促進事業 | タイプⅡ | 366,340 | 指標① | H27.9～H28.3までの首都圏からの移住者 | 5 | 人 | H28.3 | 18 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | ・移住パンフレットについては、漫画形式なのでつい見えてしまうという意見や、道の駅でも在庫がなくなる状況であり、好評を得ているものと思われる。東京の各所に設置したり、移住セミナー等の場で配布できるツールがあることは、情報発信にとって非常に有効であったと考える。 ・ふるさと回帰フェアにおいて、先輩移住者自身から、実際に移住してみても朝日町の生活について移住希望者に話をすることは効果的であったと考える。 | 事業の継続 | ・移住パンフレットについては、内容の更新を行いながら活用していく。 ・ふるさと回帰フェア等で移住者自身の話をその場で聞けることは有意義であったため、継続して実施していく。 |
| 26 | 町産品のブランド化及び交流人口拡大事業 | タイプⅡ | 2,000,000 | 指標① | ミートマラソン大会のために来町した人数 | 900 | 人 | H27.9 | 450 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 事前の周知不足により、人数こそ当初の想定(約半数(150人))にとどまったが、あつふるニュー豚の食事や珍しいコース設定(ヒルクライム)、デザインのこだわりなどで朝日町を広く発信できた。 | 事業の継続 | 特産品のPRや交流人口の拡大につながるため。 |
| 27 | 認定農業者農機具等支援事業 | タイプⅡ | 4,535,961 | 指標① | 認定農業者数(累計) | 100 | 名 | H28.3 | 93 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 認定農家の経営改善計画達成に向け、農機具等の購入支援を行う事により、農産物の収益性の向上に繋がった | 事業の継続 | 中核的農家の所得向上に向け継続して支援を行う。 |
| 28 | 総合交流拠点施設商品開発等事業 | タイプⅡ | 1,960,000 | 指標① | 道の駅の来場者数 | 75,000 | 人 | H28.3 | 263,500 | 地方創生に相当程度効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 若い感性での提案であり、来場者からも好評を得た。 | 予定通り事業終了 | 今後は、新たな商品開発等、側面的に支援を行う。 |

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

| No | ① 交付対象事業の名称 | ② 交付金の種類 | ③ 実績額 単位:円 | ④ 本事業における重要業績評価指標(KPI) | | | | ⑤ 本事業終了後における実績値 | | ⑥ 外部有識者からの評価 | | ⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について | |
|----|----------------------------|-------------|------------------|---------------------------|--|----|------|--------------------|------------------------------------|-----------------|------------|------------------------|----------|
| | | | | 指標 | 指標値 | 単位 | 目標年月 | 実績値 | 事業効果 | 事業の評価 | 外部有識者からの意見 | 今後の方針 | 今後の方針の理由 |
| | 各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無 | | 見直しを行う | | 地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由 | | | | 農業所得、観光客数、道の駅への来場者数等のKPIの見直し等を行った。 | | | | |